

新緑の青葉が繁り、夏を思わせる日差しに夏の気配を感じ、汗ばむ陽気に半袖で過ごす日も増えてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？季節の変わり目ですので、風邪等引かれませんか様、ご留意下さい。



## 第111回(平成28年度)医師国家試験の合格率が発表されました。

2月11日(土)~2月13日(月)の3日間にわたり実施されました第111回 医師国家試験の合格発表が行われました。本学の合格率は92.3%で、全国平均(91.8%)とほぼ同様でした(いずれも新卒者のみ)。既卒者も加えた総数でも、本学の合格率は87.6%で、全国平均(88.7%)とほぼ同様でした。

## 平成28年度の謝恩会が開催されました。

3月21日(火)にANAクラウンプラザホテル宇部において謝恩会が開催されました。岡学長、谷澤医学部長、田口病院長をはじめ、ご来賓の先生方からご挨拶を頂き、酒樽の鏡開きが行われ、開宴となりました。中程では、卒業生からお世話になった先生方に感謝の意を込めて、花束の贈呈が行われました。終盤では、先生方にご登壇頂き、卒業生が向き合う形で、「仰げば尊し」を合唱し、盛会のうちに終了致しました。卒業生の皆さんの今後のご活躍を祈念致しております。



## 国試対策セミナーが開催されました。

4月21日(金)に国試対策セミナーを行いました。藤宮先生に国試への取り組み方や国試対策のポイントをご講演頂き、引き続いて、今年の国試に合格し、現在1年目研修医である先生方から実際の国試受験までに自分が行った勉強法をご紹介頂きました。国試を身近に捉えることができ、国試の準備に活かせるお話が聞けたのではないかと思います。



## 医学教育豆知識

### 【“学修”とは？“学習”との違いは？】

授業に出席したら習得したとみなす“履修主義”ではなく、使える知識として身に付けることを重視する“**修得主義**”に立つことを強く意識した結果、“学習”という用語が“学修”に置き換わったと考えられます。これは、コンピテンシー、コンピテンスを重視した**アウトカム基盤型教育**の考え方にも通じるものです。



## 平成29年度 地域医療実習が行われました。

来る超高齢化社会に対応できる医師を養成する上で、将来選択する専門領域に関わらず、プライマリ・ケアや地域医療についての理解と一定の能力を身に付けさせることが求められており、様々な医療の場を活用し、卒前から一貫した教育を行うことが必要となっています。そのため、本医学部では、地域社会（僻地を含む）で求められる医療・保健・福祉・介護の活動について学ぶことを目的として、地域医療実習を行っています。診療技術を学び、修得するのみでなく、地域での医療を行う上で必要とされる態度の修得、地域社会の理解、コメディカルや住民とのコミュニケーションの向上も重要な目的としています。

今年度の地域医療実習は、4月24日(月)～4月28日(金)の期間で、各診療科の臨床実習を一通り行った医学生6年生を対象とし、地域の先生方のご協力のもと、行われました。現行の大学病院を中心とした大病院での臨床実習に加えて、地域での臨床実習を体験することにより、大学で教育することが困難なプライマリ・ケアと地域医療を広く学び、地域医療への理解が深まったのではないかと思います。近い将来、医師になる具体的な動機付けとなり、さらに、地域への愛着を深める機会にもなったのではないのでしょうか。

地域の先生方のご協力のもと、今年度の地域医療実習も大変有意義なものとなりました。ご協力頂きました先生方、大変有難うございました。



## 1年生を対象とした医学入門で病院見学実習、解剖実習見学、ドクターヘリ見学を行いました。

4月25日(火)の医学入門では、内科系(計13診療科)と外科系(計11診療科)の診療科にご協力頂き、附属病院見学を行いました。各診療科や手術室を見学し、実際の医療の現場に触れました。ほとんどの学生が病院見学をするのが初めてで、これから医学を学ぶにあたり、貴重な体験になったと思います。

5月23日(火)の医学入門では、解剖実習見学、ドクターヘリ見学を行いました。解剖実習見学では、器官解剖学講座の中村教授から説明を受け、解剖実習室へと移動し、2年生が行っている解剖実習を見学しました。見学の前後に、ご献体に黙祷を行いました。1年生のときに解剖実習を見学することで、2年生での解剖実習にスムーズに臨めるという効果もあるのではないかと思います。ドクターヘリ見学は、救命救急センターの河村先生から説明を受け、ドクターヘリを見学しました。前半グループの見学の途中で、ドクターヘリが実際に出動して行くことになり、貴重な場面を見学することができました。後半のグループは、実際にドクターヘリで移動し、医療を行っている様子を撮影したDVDを視聴しました。ご担当頂きました講座の先生方、大変有難うございました。



ご意見・ご要望等につきましては、医学教育センターへ  
お願いします。 TEL: 0836-85-3747

E-mail: mec01@yamaguchi-u.ac.jp